

グリーンエネルギーCO2削減相当量認証申請チェック表

申請機関名: 日本自然エネルギー株式会社
発電所名: 森ヶ崎水再生センター小水力発電施設
方法論: P004-2 既設設備等に付加して設置される水力発電

グリーンエネルギーCO2削減相当量認証委員会
確認日: 2025年 10月 17日

(1)書類提出状況

No	必要書類	提出書類	提出有無	事務局所見
1	削減相当量認証申請書(様式3-1)※規定事項:第6章2号(1)		有り	
2	削減等計画書(実績)(様式3-2)		有り	
3	削減事業リスト(実績)(様式3-2別紙1 削減等計画書(実績)1.2、1.4、1.5、2.1の参考)		有り	
4	計量体制／モニタリング方法および提出書類(様式3-2別紙1添付)		有り	
5	削減相当量配分計画(様式3-2別紙2 削減等計画書(実績)3.1および3.2の参考)		有り	
6	検証結果報告書(写)(様式4)		有り	
7	検証に利用した参考資料		有り	

(2)申請書類チェック項目

No	グリーンエネルギーCO2削減計画の要件(運営規則)	確認内容	確認結果	事務局所見
1	グリーンエネルギーCO2削減相当量は、認定削減計画に従って当該計画を実施した結果生じている。	・検証結果一覧表の対象発電設備(CO2削減計画認定No.)と公開情報を照らし合わせ計画が存在することを確認。 ・検証結果概要書の1.グリーンエネルギーCO2削減計画の概要の事業概要が上記公開情報と同じか確認。	適合	CO2削減計画認定(13-H2-001)が存在し、検証結果概要書の削減計画概要と同一であることを確認した。
2	グリーンエネルギーCO2削減相当量が認定グリーンエネルギーCO2削減計画に従って算定されている。	認定グリーンエネルギーCO2削減計画書の内容と様式3-2の内容を照らし合せ確認する。 ・1.3方法論を確認する。 ・1.4の算定方法が方法論に合っているか確認。 ・様式3-2別紙1事業リストのタブ名が方法論と同じか確認。	適合	CO2削減計画に従った方法論にて、グリーンエネルギーCO2削減相当量を算定していることを確認した。
3	発電電力量の測定が的確に行われており、かつ、認定削減計画で定めた以下のいずれかに該当していること。 ・電力事業者の系統に供給されている電力。 ・所内で消費されている電力。但し発電に直接必要な発電補機での消費電力量、変圧器等の送電補機での消費電力量を除く。	検証結果概要書の内容を確認。 (計画段階で確認済) ・計画の変更の有無を確認。なければ適合。 ・変更あれば担当者に確認。	適合	発電電力量の測定が的確に行われていることを、様式4(検証結果報告書)をもとに確認した。
4	認証申請期間が実施期間内であること。	様式3-2 1.5の 認証申請期間が様式3-2別紙1「5. 認証申請期間」を超えていないかを確認する。	適合	
5	申請されるグリーンエネルギーCO2削減相当量が適切である。	様式3-2別紙1 3. の内容を確認する。	適合	様式3-2別紙1の3.に記されている数値が適正であることを、検証に利用した参考資料をもとに確認した。
6	算定に用いられた二酸化炭素排出係数における経過年数の考え方が適切である。	様式3-2別紙1 3.5の内容を確認する。	適合	
7	認証されたグリーン電力・熱の価値がグリーン電力・熱価値の保有予定者たる顧客に帰属することを示している。また、保有予定量が認証削減相当量を超えていないこと。	様式3-2別紙1様式3-2別紙2 1. の内容を確認する。	適合	様式3-2別紙1の3.7の内容、及び様式3-2別紙2の内容により確認した。
8	認証されたグリーン電力・熱における環境価値が除かれた電気価値の帰属先が示されている。	様式3-2別紙2 2. の内容を確認する。	適合	様式3-2別紙2の内容により確認した。
9	グリーンエネルギー運営・管理体制について、認定削減計画からの変更があった場合、その旨の説明がなされていること。	様式3-2 1.6 および検証結果報告書の内容を確認する。	適合	様式3-2 1.6 および検証結果報告書により確認した。
10	その他委員会の定める事項に合致していること。	委員会の定めた申請書類の様式を使用しているか等により確認する。	適合	
11	モニタリングが方法論に定められた方法で行われていること。	様式3-2 2.2に記載されたモニタリング方法が方法論と一致していることを確認する。	適合	
12	検証機関の検証を受けていること。	検証機関が作成した検証結果報告書により確認する。	適合	検証結果報告書により確認した。

総合評価

確認結果	事務局所見
適合	確認事項について、全て適合している。

グリーンエネルギーCO2削減相当量認証申請チェック表

申請機関名: 日本自然エネルギー株式会社
発電所名: セイホクバイオマス熱電供給設備
方法論: H002-2 バイオマス熱（木質バイオマス蒸気供給施設（熱電供給システム））

グリーンエネルギーCO2削減相当量認証委員会
確認日: 2025 年 10月 15日

(1)書類提出状況

No	必要書類	提出書類	提出有無	事務局所見
1	削減相当量認証申請書(様式3-1)※規定事項:第6章2号(1)		有り	
2	削減等計画書(実績)(様式3-2)		有り	
3	削減事業リスト(実績)(様式3-2別紙1 削減等計画書(実績)1.2、1.4、1.5、2.1の参考)		有り	
4	計量体制／モニタリング方法および提出書類(様式3-2別紙1添付)		有り	
5	削減相当量配分計画(様式3-2別紙2 削減等計画書(実績)3.1および3.2の参考)		有り	
6	検証結果報告書(写)(様式4)		有り	
7	検証に利用した参考資料		有り	

(2)申請書類チェック項目

No	グリーンエネルギーCO2削減計画の要件(運営規則)	確認内容	確認結果	事務局所見
1	グリーンエネルギーCO2削減相当量は、認定削減計画に従って当該計画を実施した結果生じている。	・検証結果一覧表の対象発電設備(CO2削減計画認定No.)と公開情報を照らし合わせ計画が存在することを確認。 ・検証結果概要書の1.グリーンエネルギーCO2削減計画の概要の事業概要が上記公開情報と同じか確認。	適合	CO2削減計画認定(No.17-BB-002)が存在し、検証結果概要書の削減計画概要と同一であることを確認した。
2	グリーンエネルギーCO2削減相当量が認定グリーンエネルギーCO2削減計画に従って算定されている。	認定グリーンエネルギーCO2削減計画書の内容と様式3-2の内容を照らし合せ確認する。 ・1.3方法論を確認する。 ・1.4の算定方法が方法論に合っているか確認。 ・様式3-2別紙1事業リストのタブ名が方法論と同じか確認。	適合	CO2削減計画に従った方法論にて、グリーンエネルギーCO2削減相当量を算定していることを確認した。
3	発熱量の測定が的確に行われており、かつ、生成した熱量が熱供給事業に供給または所内のグリーン熱供給地点で供給されていること。	検証結果概要書の内容を確認。 (計画段階で確認済) ・計画の変更の有無を確認。なければ適合。 ・変更あれば担当者に確認。	適合	発熱量の測定が的確に行われていることを、様式4(検証結果報告書)をもとに確認した。
4	認証申請期間が実施期間内であること。	様式3-2 1.5の 認証申請期間が様式3-2別紙1 「5. 認証申請期間」を超えていないかを確認する。	適合	
5	申請されるグリーンエネルギーCO2削減相当量が適切である。	様式3-2別紙1 3. の内容を確認する。	適合	様式3-2別紙1の3.に記されている数値が適正であることを、検証に利用した参考資料をもとに確認した。
6	算定に用いられた二酸化炭素排出係数における経過年数の考え方が適切である。	様式3-2別紙1 3.5の内容を確認する。	適合	
7	認証されたグリーン電力・熱の価値がグリーン電力・熱価値の保有予定者たる顧客に帰属することを示している。また、保有予定量が認証削減相当量を超えていないこと。	様式3-2別紙1様式3-2別紙2 1. の内容を確認する。	適合	様式3-2別紙1の3.11の内容、及び様式3-2別紙2の内容により確認した。
8	認証されたグリーン電力・熱における環境価値が除かれた電気価値の帰属先が示されている。	様式3-2別紙2 2. の内容を確認する。	適合	様式3-2別紙2の内容により確認した。
9	グリーンエネルギー運営・管理体制について、認定削減計画からの変更があった場合、その旨の説明がなされていること。	様式3-2 1.6 および検証結果報告書の内容を確認する。	適合	様式3-2 1.6 および検証結果報告書により確認した。
10	その他委員会の定める事項に合致していること。	委員会の定めた申請書類の様式を使用しているか等により確認する。	適合	
11	モニタリングが方法論に定められた方法で行われていること。	様式3-2 2.2に記載されたモニタリング方法が方法論と一致していることを確認する。	適合	
12	検証機関の検証を受けていること。	検証機関が作成した検証結果報告書により確認する。	適合	検証結果報告書により確認した。

総合評価

確認結果	事務局所見
適合	確認事項について、全て適合している。